

避難施設関係者連絡会実施報告書

1 実施日時 2023年7月20日(木) 14:00~15:00

2 連絡会の場所(会場) 教育センター 1号館4階会議室

3 出席者

市民 4名

組織名 住宅公社境川団地自治会 人数1名

組織名 森野中央町内会 人数1名

組織名 木曾市営住宅管理組合 人数1名

組織名 木曾境川自治会 人数1名

教育センター 1名

防災課 2名

指定職員 4名

4 打合せ内容

- (1)挨拶
- (2)開設訓練の日程・内容について
- (3)データベースの確認
- (4)防災課の取り組みについて
- (5)教育センター 避難予定組織の工事期間中の代替避難先
- (6)質疑応答
- (7)その他

5 議事録(連絡会の中で出た主な意見や意見交換内容など)

(2)開設訓練の日程・内容について

日程:11月11日(土)の午前中に決定

内容:(市民)開設訓練の参加人数をなるべく多くしたい。訓練の内容を毎年変えていかないと地域の方の参加意欲がわからない。消防団による放水等皆が参加できる訓練にしたい。

(防災課)訓練内容については検討していきたい。

(3)データベースの確認

教育センターへの避難者が使用する倉庫は

・防災備蓄倉庫2(食糧)

・防災倉庫(テント等)

教育センターの施設配置図には防災課が防災拠点として持っている倉庫も記載されているので、市民に配る資料については災害時に市民が使うことができる倉庫を記入していただきたい。

(防災課)運営マニュアル p3の避難所収容スペースの基準について3. 3m²に2名と記載されているが、感染症対策に当たっては4. 0m²に1世帯と定められている。

(4)防災課の取り組みについて

・防災フェスタ

・アウトドア×防災

・毛布・ブルーシートの無償貸与→個数の制限はなし、受け渡しは教育センター

についてそれぞれ資料を配布し、読み合せ

(5)教育センター 避難予定組織の工事期間中の代替避難先

2025年～27年度について代替避難先の候補は木曽境川小学校

木曽境川自治会:木曽境川小学校は遠すぎる

公社境川団地自治会:団地が倒壊したら、教育センターの体育館も利用できなくなるのではないか

防災課:各自治会で教育センターが建て替えがある話をしていただき、今年度中に代替避難先を決めていただきたい。

(6) 質疑応答(各委員の皆様の見解を拝聴する時間となりました)

・災害等の経験がないため、住民としての危機感が薄いのかもしれない。

・災害の種類や規模に応じて避難することや避難先を決めていただきたい。
